



## 2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月8日

上場会社名 平田機工株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6258 URL <https://www.hirata.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平田 雄一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 二宮 秀樹  
経理・法務・知財担当 TEL 096-272-5558  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	40,365	7.9	2,765	11.1	2,708	17.5	1,803	21.7
2024年3月期中間期	37,394	7.9	3,111	30.9	3,281	45.5	2,303	32.1

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 2,820百万円 (8.6%) 2024年3月期中間期 3,085百万円 (13.3%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	173.67	
2024年3月期中間期	221.84	

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	127,841	67,077	52.3
2024年3月期	130,787	65,302	49.7

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 66,831百万円 2024年3月期 65,027百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		100.00	100.00
2025年3月期(予想)				120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	20.7	7,500	24.0	7,300	16.6	4,700	8.2	452.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.9「2.中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	10,756,090 株	2024年3月期	10,756,090 株
-------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期中間期	369,093 株	2024年3月期	369,003 株
-------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	10,387,052 株	2024年3月期中間期	10,384,898 株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注)期末自己株式数には、役員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式数(2024年3月期および2025年3月期中間期 60,100株)を含めております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年11月11日(月)に証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け説明会を開催する予定です。その決算説明資料に関しましては、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(会計方針の変更に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
3. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、ウクライナや中東地域の地政学的リスクの長期化、原材料・エネルギー価格の高騰、世界的な金融引き締め、為替の動向などにより、依然として、先行きは不透明感を払拭できない状況が続いております。米国におきましては、底堅い所得環境が個人消費を下支えしました。また、企業景況感は、製造業の調整局面が長期化したものの、設備投資は増加傾向となりました。欧州におきましては、インフレ圧力の緩和により、景気は持ち直しが見られました。中国におきましては、足元では輸出が好調な一方、内需は総じて停滞しており、景気は減速傾向となりました。わが国におきましては、好調な企業収益を背景に、設備投資は堅調に推移しました。また、所得環境の改善により、個人消費も持ち直しを維持しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、当連結会計年度を最終年度とする中期経営計画(2022年度~2024年度)におきまして、「成長市場でのビジネス拡大」、「グローバル企業としての競争力強化」、「ESG経営の取組み強化」、「ニューノーマル時代に即した経営の実現」という4つの基本方針を掲げております。「成長市場でのビジネス拡大」では、持続的な収益拡大のために量産効果が見込める設備の開発・改良、標準モジュールの確立、デジタルトランスフォーメーション(DX)推進による生産能力の向上などに取組んでおります。「グローバル企業としての競争力強化」では、海外関係会社との協力・連携体制強化により、地産地消による輸送コスト削減、リードタイム短縮、貿易リスク回避に努めております。「ESG経営の取組み強化」では、中長期的な経営戦略と連動させながら全社的な取組みとして当社グループのサステナビリティ活動を推進しており、「ニューノーマル時代に即した経営の実現」では、エミュレータの活用や新たな情報システムの導入を進め、業務効率の向上や生産手法の最適化、品質向上などの実現を目指しております。

当中間連結会計期間におきましては、半導体関連の受注が伸び悩んだものの、自動車関連では、電気自動車(EV)向け生産設備の売上高が底堅く推移したことに加え、内燃機関向け生産設備も売上高を伸ばしたことで、前年同期から増収となりました。利益面では、利益率の高い半導体関連の売上高が減少したことで、前年同期から減益となりました。この結果、当中間連結会計期間の売上高は403億65百万円(前年同期比7.9%増)となり、営業利益は27億65百万円(前年同期比11.1%減)、経常利益は27億8百万円(前年同期比17.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は18億3百万円(前年同期比21.7%減)となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

#### ①自動車関連

自動車関連におきましては、EV市場の需要拡大が鈍化傾向にある中、当社グループでは、バッテリー充放電関連設備を前期から継続的に受注するなど、EV向け生産設備の売上高が底堅く推移したことで、売上高・利益ともに堅調に推移しました。また、内燃機関向け生産設備の売上高も好調を維持しており、前年同期から増加しました。この結果、売上高は188億95百万円(前年同期比13.9%増)、営業利益は12億98百万円(前年同期比28.0%増)となりました。

#### ②半導体関連

半導体関連におきましては、生成AI(人工知能)の普及などによって半導体需要が回復基調にある中、シリコンウエーハ搬送設備の売上高は堅調に推移しました。一方、基板搬送設備では、お客様の設備投資計画が延期となった影響などにより、売上高が伸び悩みました。利益面では、採算性の高い案件が減少したことで、前年同期から減益となりました。この結果、売上高は141億74百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益は18億1百万円(前年同期比19.6%減)となりました。

#### ③その他自動省力機器

その他自動省力機器におきましては、フラットパネルディスプレイ(FPD)関連やタイヤ等の物流関連への設備投資が減少したことにより、売上高・利益ともに低調に推移しました。この結果、売上高は61億86百万円(前年同期比1.3%減)、営業損失は3億8百万円(前年同期は1億6百万円の営業損失)となりました。

## (2) 当中間期の財政状態の概況

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて29億46百万円減少し、1,278億41百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の減少21億96百万円、その他流動資産(未収消費税等)の減少19億42百万円、売上債権等(受取手形、売掛金及び契約資産、電子記録債権)の増加9億20百万円であります。

## (負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて47億21百万円減少し、607億64百万円となりました。その主な内訳は、仕入債務(支払手形及び買掛金、電子記録債務)の減少14億40百万円、未払金の減少9億31百万円、有利子負債(短期借入金、長期借入金)の減少7億73百万円であります。

## (純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて17億75百万円増加し、670億77百万円となりました。その主な内訳は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上18億3百万円および配当金の支払い10億44百万円により利益剰余金の増加7億59百万円、円安による為替換算調整勘定の増加11億44百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の49.7%から52.3%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物残高(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて21億96百万円減少し、84億56百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、9億16百万円の収入(前年同期は33億74百万円の支出)となりました。主な要因は、税金等調整前中間純利益27億37百万円に対し、売上債権及び契約資産の減少24億44百万円、仕入債務の減少44億92百万円等によります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出15億1百万円等により、16億75百万円の支出(前年同期は14億54百万円の支出)となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、短期借入金の減少65億76百万円、長期借入れによる収入130億円、長期借入金の返済による支出72億57百万円等により、21億12百万円の支出(前年同期は36億63百万円の収入)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月10日に開示しました業績予想に変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,652,754	8,456,353
受取手形、売掛金及び契約資産	52,159,944	52,358,751
電子記録債権	7,344,709	8,066,436
棚卸資産	14,264,910	14,484,847
その他	4,143,135	2,200,611
貸倒引当金	△11,402	△10,008
流動資産合計	88,554,052	85,556,990
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,174,290	12,952,135
機械装置及び運搬具(純額)	2,803,700	2,575,329
工具、器具及び備品(純額)	1,277,267	1,172,893
土地	9,890,059	9,939,164
建設仮勘定	292,393	314,915
有形固定資産合計	27,437,711	26,954,438
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	422,425	366,875
その他	456,657	646,029
無形固定資産合計	904,864	1,038,685
投資その他の資産		
投資有価証券	2,731,411	2,543,745
破産更生債権等	1,077	1,157
退職給付に係る資産	9,653,995	10,196,323
繰延税金資産	213,108	221,250
その他	1,733,926	1,784,485
貸倒引当金	△442,219	△455,190
投資その他の資産合計	13,891,299	14,291,770
固定資産合計	42,233,874	42,284,895
資産合計	130,787,926	127,841,886

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,200,295	4,546,720
電子記録債務	4,716,702	3,929,287
短期借入金	17,861,284	11,344,899
1年内返済予定の長期借入金	9,692,490	12,386,190
未払金	1,600,005	668,373
未払費用	3,585,595	3,404,007
未払法人税等	977,488	685,060
契約負債	3,457,853	2,986,352
賞与引当金	160,848	108,091
役員賞与引当金	124,667	70,178
製品保証引当金	482,358	566,569
工事損失引当金	120,137	138,614
その他	1,884,681	1,206,141
流動負債合計	49,864,410	42,040,487
固定負債		
長期借入金	9,477,093	12,526,047
役員株式給付引当金	175,996	216,633
繰延税金負債	1,971,065	2,159,948
再評価に係る繰延税金負債	2,023,008	2,023,008
その他	1,973,964	1,798,339
固定負債合計	15,621,128	18,723,976
負債合計	65,485,538	60,764,464
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	14,319,556	14,319,556
利益剰余金	40,785,521	41,544,670
自己株式	△2,411,289	△2,411,910
株主資本合計	55,327,751	56,086,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,235,771	1,105,303
繰延ヘッジ損益	△196,412	△94,345
土地再評価差額金	4,500,520	4,500,520
為替換算調整勘定	2,208,403	3,352,936
退職給付に係る調整累計額	1,951,951	1,880,544
その他の包括利益累計額合計	9,700,233	10,744,959
非支配株主持分	274,402	246,182
純資産合計	65,302,388	67,077,421
負債純資産合計	130,787,926	127,841,886

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	37,394,978	40,365,677
売上原価	28,925,638	31,924,263
売上総利益	8,469,339	8,441,414
販売費及び一般管理費	5,357,454	5,676,394
営業利益	3,111,885	2,765,020
営業外収益		
受取利息	17,467	19,065
受取配当金	36,345	27,109
為替差益	82,194	-
助成金収入	19,030	9,112
受取賃貸料	58,461	69,848
原材料等売却益	16,351	16,203
その他	17,559	32,384
営業外収益合計	247,411	173,724
営業外費用		
支払利息	56,906	102,368
為替差損	-	119,887
その他	21,373	8,052
営業外費用合計	78,279	230,307
経常利益	3,281,017	2,708,436
特別利益		
固定資産売却益	2,550	30,224
投資有価証券売却益	29,611	-
受取保険金	-	20,701
特別利益合計	32,162	50,925
特別損失		
固定資産除却損	176	21,170
固定資産売却損	135	211
特別損失合計	312	21,382
税金等調整前中間純利益	3,312,867	2,737,979
法人税等	1,050,579	963,493
中間純利益	2,262,288	1,774,486
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△41,453	△29,459
親会社株主に帰属する中間純利益	2,303,741	1,803,946



## (中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	2,262,288	1,774,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	581,939	△130,468
繰延ヘッジ損益	△418,081	102,066
為替換算調整勘定	652,800	1,146,756
退職給付に係る調整額	6,211	△72,389
その他の包括利益合計	822,868	1,045,965
中間包括利益	3,085,157	2,820,451
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	3,121,501	2,848,672
非支配株主に係る中間包括利益	△36,344	△28,220

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	3,312,867	2,737,979
減価償却費	838,548	967,813
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△55,103	△11,930
賞与引当金の増減額(△は減少)	△19,993	△63,106
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△123,306	△54,488
製品保証引当金の増減額(△は減少)	71,060	56,920
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△17,169	18,460
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	32,651	40,636
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△477,420	△646,648
受取利息及び受取配当金	△53,812	△46,175
支払利息	56,906	102,368
為替差損益(△は益)	2,128	△196,094
固定資産売却損益(△は益)	△2,414	△30,012
固定資産除却損	176	21,170
投資有価証券売却損益(△は益)	△29,611	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△2,602,088	2,444,127
棚卸資産の増減額(△は増加)	179,269	280,830
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,204,977	△4,492,752
未払費用の増減額(△は減少)	△398,502	△239,264
契約負債の増減額(△は減少)	△205,615	△903,805
その他	697,807	2,023,432
小計	△2,998,599	2,009,461
利息及び配当金の受取額	46,245	45,155
利息の支払額	△58,924	△110,591
法人税等の支払額	△362,845	△1,027,703
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,374,124	916,322
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	45,001	50
有形固定資産の取得による支出	△1,328,766	△1,501,094
有形固定資産の売却による収入	3,340	68,381
無形固定資産の取得による支出	△174,120	△242,869
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	350	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,454,195	△1,675,531
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,300,000	△6,576,402
長期借入れによる収入	8,100,000	13,000,000
長期借入金の返済による支出	△5,596,492	△7,257,346
自己株式の取得による支出	-	△621
配当金の支払額	△938,756	△1,044,017
その他	△200,934	△233,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,663,817	△2,112,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	491,150	675,113
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△673,352	△2,196,401
現金及び現金同等物の期首残高	11,134,387	10,652,754
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,461,035	8,456,353

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いおよび「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車関連	半導体関連	その他 自動省力機器	計		
売上高						
一時点で 移転される財又はサービス	1,280,234	10,654,066	2,809,054	14,743,355	945,351	15,688,707
一定の期間にわたり 移転される財又はサービス	15,305,449	2,777,275	3,459,424	21,542,149	154,241	21,696,391
顧客との契約から生じる収益	16,585,684	13,431,342	6,268,478	36,285,505	1,099,592	37,385,098
その他の収益	-	-	-	-	9,880	9,880
外部顧客への売上高	16,585,684	13,431,342	6,268,478	36,285,505	1,109,472	37,394,978
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	270	270
計	16,585,684	13,431,342	6,268,478	36,285,505	1,109,742	37,395,248
セグメント利益又は損失(△)	1,014,574	2,240,347	△106,514	3,148,407	△38,802	3,109,605

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、当社子会社がおこなっている太陽光発電関連およびポイント・顧客管理システム関連を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,148,407
「その他」の区分の利益	△38,802
セグメント間取引消去	2,280
中間連結損益計算書の営業利益	3,111,885

## II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車関連	半導体関連	その他 自動省力機器	計		
売上高						
一時点で 移転される財又はサービス	1,420,896	12,549,456	2,964,857	16,935,209	909,597	17,844,807
一定の期間にわたり 移転される財又はサービス	17,474,152	1,624,610	3,221,719	22,320,482	190,723	22,511,205
顧客との契約から生じる収益	18,895,049	14,174,066	6,186,576	39,255,692	1,100,320	40,356,012
その他の収益	-	-	-	-	9,665	9,665
外部顧客への売上高	18,895,049	14,174,066	6,186,576	39,255,692	1,109,985	40,365,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	268	268
計	18,895,049	14,174,066	6,186,576	39,255,692	1,110,253	40,365,946
セグメント利益又は損失(△)	1,298,849	1,801,751	△308,920	2,791,680	△28,940	2,762,740

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、当社子会社がおこなっている太陽光発電関連およびポイント・顧客管理システム関連を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,791,680
「その他」の区分の利益	△28,940
セグメント間取引消去	2,280
中間連結損益計算書の営業利益	2,765,020

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

## (1) 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	前年同期比 (%)
自動車関連 (千円)	19,155,016	114.4
半導体関連 (千円)	15,114,720	109.6
その他自動省力機器 (千円)	6,130,218	93.1
その他 (千円)	1,031,777	90.9
合計 (千円)	41,431,732	108.3

(注) 金額は販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

## (2) 受注状況

当中間連結会計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高	前年同期比 (%)	受注残高	前年同期比 (%)
自動車関連 (千円)	24,733,722	127.5	44,988,969	130.6
半導体関連 (千円)	13,393,554	96.8	18,689,818	84.3
その他自動省力機器 (千円)	4,724,384	58.4	4,833,109	49.1
その他 (千円)	1,123,457	80.8	502,253	57.8
合計 (千円)	43,975,119	102.9	69,014,151	102.5

(注) 金額は販売価格によっております。

## (3) 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	前年同期比 (%)
自動車関連 (千円)	18,895,049	113.9
半導体関連 (千円)	14,174,066	105.5
その他自動省力機器 (千円)	6,186,576	98.7
その他 (千円)	1,109,985	100.0
合計 (千円)	40,365,677	107.9

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。